

# はじめに

この記録は、平成30年中に本県で発生した災害の被害状況及び気象状況等を収録したものです。

平成30年は、日本各地で地震、豪雨、台風等の災害が連続して発生しました。特に、6月28日以降の西日本を中心とする大雨による平成30年7月豪雨、台風第21号、第24号、9月6日に北海道胆振東部地方中東部で発生した地震等により、日本全国で広範囲の地域に被害が生じました。そして、国においては平成30年7月豪雨災害を踏まえて、避難に関する今後の取組として「学校における防災教育・避難訓練」や、「地域防災リーダーの育成」、「警戒レベルの導入」等、関係省庁が連携して実施する具体的な内容がとりまとめられたところです。

一方、平成30年中に本県で発生した災害による被害総額は、約275億円にのぼりました。特に、台風第7号、第24号、第25号など、8個の台風の襲来により、3名の死者が発生するとともに、土木施設や農産物等に大きな被害が生じました。また、霧島山においては、3月から6月にかけて新燃岳や硫黄山が噴火したところです。

このような災害から県民の生命や財産を守るため、県では防災行政無線や全国瞬時警報システム(J-ALERT)の整備、携帯電話への防災・防犯情報メールサービスの提供などにより、災害時において、県民に迅速・的確に災害情報を提供できるよう防災体制の充実を図っております。

また、地域における防災活動のリーダーとなる防災士の養成を図るとともに、県総合防災訓練や県民一斉防災行動訓練(みやざきシェイクアウト)の実施、防災啓発キャンペーンに取り組むなど、自助・共助による地域防災力の向上を推進しています。

これからも、県地域防災計画等に基づき、県民の皆さんや各防災関係機関と一層連携しながら、安全で安心して暮らせる社会を目指してまいりたいと考えております。

関係機関等におかれましては、本記録を防災上の関係資料として御活用していただければ幸いに存じます。

最後に、この記録の収録に当たり御協力をいただきました宮崎地方気象台をはじめ、関係機関の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

令和2年3月

宮崎県危機管理統括監 藪田 亨

「災害の記録 平成 30 年」(宮崎県災異誌第 54 号)

目 次

第 1 章 気象概況

1 平成 30 年度 季節別概況と気候値 .....	2
2 平成 30 年 年間気象概況 .....	4
3 平成 30 年 年間気象観測値の要素別比較表 .....	15
4 平成 30 年 特別警報・警報・注意報 発表履歴表 .....	16

第 2 章 災害概況

1 人的・住家等の被害状況 .....	104
2 区分別・個別災害別被害額等 .....	108
3 区分別被害内訳 .....	112
4 市町村別・区分別被害額 .....	116
5 激甚災害の指定状況 .....	118

第 3 章 個別災害

1 平成 28 年 8 月 1 日から平成 30 年 10 月 2 日にかけての地すべり .....	121
2 平成 29 年 6 月 20 日から平成 30 年 1 月 5 日にかけての地すべり .....	127
3 平成 30 年 1 月 10 日から 14 日にかけての寒気の影響による積雪・低温 .....	133
4 平成 30 年 2 月 28 日から 3 月 1 日にかけて急速に発達した低気圧による強風 ..	145
5 平成 30 年 3 月 1 日から 6 月 27 日にかけての新燃岳の噴火 .....	163
6 平成 30 年 3 月 7 日から 8 日にかけての低気圧や前線による大雨 .....	169
7 平成 30 年 4 月 8 日の寒気の影響による低温 .....	179
8 平成 30 年 5 月 6 日から 9 日にかけての低気圧や前線による大雨 .....	187
9 平成 30 年 6 月 8 日の落雷(不安定な大気による大雨) .....	199
10 平成 30 年 6 月 19 日から 21 日にかけての梅雨前線による大雨 .....	207
11 平成 30 年 6 月 29 日から 7 月 4 日にかけての台風第 7 号による大雨 .....	221
12 平成 30 年 7 月 5 日から 9 日にかけての梅雨前線による大雨 .....	245
13 平成 30 年 7 月 24 日の落雷(不安定な大気による雨) .....	265
14 平成 30 年 7 月 29 日から 8 月 2 日にかけての台風第 12 号による大雨 .....	275
15 平成 30 年 8 月 14 日から 15 日にかけての台風第 15 号による大雨 .....	295
16 平成 30 年 8 月 21 日から 22 日にかけての台風第 19 号による大雨 .....	311
17 平成 30 年 8 月 22 日から 23 日にかけての台風第 20 号による大雨 .....	335
18 平成 30 年 9 月 3 日から 4 日にかけての台風第 21 号による大雨 .....	349

19	平成 30 年 9 月 12 日から 13 日にかけての停滞前線による大雨	363
20	平成 30 年 9 月 20 日から 21 日にかけての停滞前線による大雨	381
21	平成 30 年 9 月 29 日から 30 日にかけての台風第 24 号による大雨	391
22	平成 30 年 10 月 4 日から 6 日にかけての台風第 25 号による大雨	423
23	平成 30 年 津波注意報・警報の発表状況	437
24	平成 30 年 霧島山（新燃岳、御鉢、えびの高原（硫黄山）周辺）の活動状況	439
25	平成 30 年 桜島の活動状況	449

#### 第 4 章 自衛隊の災害派遣状況

1	平成 30 年 自衛隊の災害派遣状況	453
---	--------------------	-----

#### 第 5 章 資料

1	過去 20 年間（平成 11 年～平成 30 年）の年次別・原因別被害額	456
2	過去 5 年間（平成 25 年～平成 29 年）の被害状況	458

## 凡 例

- 1 本記録は、気象概況・災害概況・個別災害・自衛隊の災害派遣状況・資料の、合わせて5つの章で構成されている。
- 2 本文中の被害額の単位は、千円である。
- 3 災害による被害の報告に関する定義については、「災害報告取扱要領」(昭和45年4月10日消防防第246号消防庁長官通達)を参照した。
- 4 第2章において、「人的・住家等の被害状況」や「区分別・個別災害別被害額等」については、総務省消防庁へ提出した「平成30年 災害年報」(第3号様式)を一部参照した。
- 5 市町村ごとに区分不能な被害額(通信施設・鉄道施設)については、「(県内一円)」で計上した。
- 6 「営農施設」については、「農林水産業被害報告とりまとめ要領」(昭和48年5月21日付48総第382号農林事務次官依命通達)を参考に取りまとめを行った。

以 上